

あわらし定例記者会見

平成21年5月12日(火) 10:00~

あわらし市役所 204会議室

1 市長施政報告

(1) 第38回あわらし市議会定例会について(提出議案13件)

会期予定: 5月18日(月)~25日(月)

平成21年度あわらし市一般会計予算

2億3,174万2千円を追加し、補正後の予算額は130億5,174万2千円に

(2) 平成21年度重点目標について

(3) ふるさとあわらしサポート基金の状況について

(4) 新型インフルエンザへの対応について

2 5月のイベント、主な行事予定等について

16日(土) 13:30~ あわらし市議会議員選挙立候補予定者説明会(市役所正庁)

17日(日) 8:30~ 第6回あわらし市トリムマラソン(金津中学校グラウンド)

24日(日) 10:00~ 第10回フレンチトーストピクニック(金津創作の森)

26日(火) 13:30~ あわらし市日中友好協会総会(市文化会館)

29日(金) 19:30~ あわらし市民大学講座(開講式)(湯のまち公民館)

~ 議会日程 ~

11日(月) 9:30~ 議会運営委員会

18日(月) 9:30~ 第38回市議会定例会 本会議(議案上程、一般質問)

19日(火) 9:30~ 総務常任委員会

20日(水) 13:30~ 産業建設常任委員会

21日(木) 9:30~ 教育厚生常任委員会

25日(月) 9:30~ 議会運営委員会

全協終了後 本会議(委員長報告、採決)

平成21年度 5 月補正予算の概要

財政部 財政課

平成21年度補正予算の状況

(単位：千円)

議案番号	会 計	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
68	一般会計(補正第1号)	12,820,000	231,742	13,051,742

補正予算の内容(一般会計)

(単位：千円)

	所管課	事 業 名	事業費	特 定 財 源				一般財源
				国	県	地方債	その他	
1	総務課	集会施設整備事業補助金(赤尾区、田中々区、細呂木区)	827					827
2		嶺北消防組合負担金(消防署庁舎建設設計委託料等)	25,783			17,800		7,983
3		消防署庁舎建設用地取得費(5,765㎡)	135,478			128,700		6,778
4	政策課	CATV番組制作委託料	1,200					1,200
5		行政チャンネル番組制作設備リース料	1,323					1,323
6		コミュニティ助成事業補助金(親水空間整備・北潟東区)	2,500				2,500	
7	市民生活課	コミュニティバス停留所整備費	278					278
8		消費者保護推進事業(講師謝礼、消耗品費、印刷製本費等)	489		562			73
9	福祉課	障害者自立支援特別対策事業県補助金返還金	1,006				1,340	334
10		保育所保育指針研修会事業(バス借上料、研修負担金)	472		236			236

所管課	事業名	事業費	特定財源				一般財源
			国	県	地方債	その他	
11	幼稚園送迎バス運行事業委託料（北・南幼稚園）	2,570				468	2,102
12	福祉課 幼稚園送迎バス運行事業補助金（北潟幼稚園）	2,450					2,450
13	東部児童館エアコン取付工事	700					700
14	複合福祉施設整備事業（耐震補強計画及び設計委託料）	17,094			12,500		4,594
15	生活保護ネットワークシステム変更委託料	483	483				
16	健康長寿課 金津雲雀ヶ丘寮ホール等改修設計監理業務委託料	15,540				15,540	
17	観光商工課 緊急雇用創出事業	15,722		15,722			
18	家屋図データ異動及び更新業務委託料（税務課）	(6,300)		(6,300)			
19	不法投棄物回収・処分業務委託料（市民生活課）	(1,650)		(1,650)			
20	北潟湖畔花菖蒲園 駐車場等管理業務委託料（観光商工課）	(720)		(720)			
21	遺物整理業務委託料（文化学習課）	(1,500)		(1,500)			
22	金津創作の森 森林整備業務委託料（文化学習課）	(1,452)		(1,452)			
23	トリムパークかなづ緑地美化管理業務委託料（スポーツ課）	(2,700)		(2,700)			
24	体育施設緑地美化管理業務委託料（スポーツ課）	(1,400)		(1,400)			
25	ふるさと雇用再生特別基金事業	7,570		7,570			
26	PRコンテンツ整備業務委託料（政策課）	(7,570)		(7,570)			
27	農林水産課 意欲ある女性・熟年農業者ビジネス育成事業補助金	2,166		1,666			500

	所管課	事業名	事業費	特定財源				一般財源
				国	県	地方債	その他	
28		耕作放棄地再生利用緊急対策事業補助金	2,700					2,700
29	教育総務課	外国語活動評価及び実践研究事業	790		790			
30		スポーツ大好きっ子育成事業	220		220			
31		学校給食畑設置支援事業	800		400			400
32		放課後児童健全育成事業（エアコンレンタル料）	221					221
33	文化学習課	創作の森 アートコア事務所エアコン修繕料	900					900
合 計			231,742	483	27,166	159,000	18,912	26,181

市の重点目標

平成21年度はこんなことをします



新年度が始まりました。市政をわかりやすく、より身近に感じていただくために、昨年度同様、部の重点目標をお示しいたします。各部長にはそれぞれの責任者として、目標達成に向けて努力していただきます。

さて、長らくご心配をおかけしてきました中学校整備問題も基本的に決着し、耐震補強工事とあわせて改修工事を行い整備していくこととなりました。小中学校ともに、平成23年4月の供用開始を目指して事務を急ぎます。

ところで、昨年度末においては、プレミアム付き商品券発行事業への補助金など例年以上の予算付けをしたのちに、さらに市の貯金的性格である財政調整基金に3億円を積み増しすることができました。しかし、これは合併に伴う優遇制度の活用や国の緊急経済対策に負うところが大きいといえます。ご承知のように我が国の経済はきわめて厳しい状況にあります。したがって、21年度以降はより慎重な財政運営を心がけなければならないと考えています。

健全財政を維持しつつ多くの行政課題を目に見える形で達成すべく、全職員が一丸となって努力いたします。

あわら市長 橋本 達也

安全で安心なまちづくり

総務部

総務部では、防災無線の整備や自主防災組織の育成など安全で安心なまちづくりを推進するとともに、施策評価の実施や入札制度改善に向けた取り組みを推進します。



総務部長 圓道 信雄

- ① 安全で安心なまちづくりの推進-----
 - ・防災無線の整備
合併時からの懸案である市内全域での整備を進めるため、実施設計に基づき、本年度は金津地区の施設整備を行います。
 - ・自主防災組織の育成
災害時における初期活動の重要性を踏まえ、自治会等を単位とした組織の設置を促進します。本年度は、10組織の設立を目指します。
- ② 施策評価の実施と公表-----
現在実施している事務事業評価を集約し、施策評価を実施するとともにその内容をホームページで公表します。
- ③ 入札制度の改革-----
本年度から電子入札を実施し、公平性、透明性、競争性を確保します。

① 財政基盤の強化

- ・地方交付税や合併特例債など合併による有利な財政制度の適用期限である平成25年度以降の財政運営や、今後予定されている大型事業（小中学校整備事業、公共下水道整備事業、北陸新幹線関連事業など）に対応するため、歳入歳出両面から財政計画の見直しを行います。
- ・新規起債を極力抑制するとともに、償還額の一部が地方交付税に算入される優遇債、低金利への借換債の活用等を積極的に行うことにより、本年度の実質公債費比率は、対前年度比1ポイント減の14.5%を目標にします。

② 各種財政情報の公表

市の財政の透明性を高め、住民に対する説明責任を果たすと同時に、財政運営の効率化、適正化を図るため、バランスシート、行政コスト計算書など企業会計手法を活用した新しい公会計制度の導入を進めます。

③ 市税等の収納促進

「租税負担の公平」という観点から、市税等の収納を強力に推進し、現年度分の収納率97%を目指します。特に、滞納者に対しては、福井県地方税滞納整理機構と連携して、財産の差し押えなどの滞納処分を積極的に実施します。

健全で安定した財政基盤の確立

財政部

財政部では、将来にわたり健全で安定した財政基盤を確立するため、中長期的な視点での財政運営に努めるとともに、市税の収納を強力に推進します。



財政部長 田中 利幸

健やかに生きる、元気なまち

市民福祉部

市民福祉部では、乳幼児からお年寄りまで元気で健やかな生活を営むことができる、快適な環境づくりに取り組みます。



市民福祉部長 山岸 利紀

① 循環型社会づくりの推進

- ・ごみ減量の3R（発生抑制、再使用、再生利用）をキーワードに、19年度と比較して、市民一人1日100gのごみ減量化に取り組みます。
- ・マイバックの推進に取り組みます。
- ・一般家庭向けの太陽光発電の導入は、10戸を目標に推進します。

② 元気で長生き、豊かな健康づくり

メタボリックシンドローム（内臓脂肪）に着目した特定健診・特定保健指導を継続して実施します。目標値は健診受診率30%・保健指導の実施率30%以上を目指します。

③ 新型インフルエンザ対策

国内発生が危惧されている「新型インフルエンザ」に備えて、適切で迅速な対応と感染の拡大を防止するための行動計画を作成します。

- ① 北部丘陵地域の活性化と環境調和型農業の促進
 - ・労働力が不足する北部丘陵地域の畑作農家を対象に「市農業サポートセンター」を核とした営農支援体制を構築します。また、耕作放棄地については、本年度に7ヘクタールの解消に努めます。
 - ・農地・水・環境保全向上対策の促進により、環境調和型の農業を進めます。特に、営農活動支援集落の取り組みを倍増させ、10集落を目指します。
- ② 観光の振興

近隣市町を含めた広域的な視点に立ち、地域の資源を生かした3つの新しい旅のプログラムを商品化し、200人の参加者を目標に着地型観光を促進します。
- ③ 企業誘致と若者定住の促進
 - ・地域産業の活性化と雇用機会の拡大を目指し、古屋石塚テクノパークの残り2区画に企業を誘致します。
 - ・地元企業のPRと就業支援を行うとともに、勤労者住宅資金利子補給制度を活用し、若者のあわら市への定住を促進します。

活気あふれる 産業の育成を目指して

経済産業部

経済産業部では「みんなで参加する農地・水」など、農村環境の保全と継続可能な農業経営の強化を図ります。また、産業基盤の安定化に向けた企業誘致や農商工連携による新規ビジネスを支援し、雇用の拡大による定住促進を図ります。さらに、近隣市町との連携による広域的視点に立った「観光立市」を目指します。



経済産業部長 坪田 清孝

快適な住環境

土木部

土木部では、快適な住環境を目指して交通ネットワークやライフラインなど生活基盤整備を進めます。



土木部長 長谷川 忠典

- ① 北陸新幹線延伸に対応したまちづくりの推進

将来の北陸新幹線芦原温泉駅設置を踏まえ、西口駐車場および西口アクセス道路の一部の年内完成を目指し、福井の北の玄関口にふさわしい駅周辺整備を進めます。
- ② 安心な住まいづくりの推進
 - ・耐震診断と補強プラン作成をセットで10戸以上実施し、耐震改修工事についての意識向上を図り、木造住宅の耐震化を促進します。
 - ・国や県の施策と連携して、3戸の木造住宅耐震改修工事を推進します。
- ③ 下水道事業の整備・収納促進
 - ・下水道処理人口普及率77%（下水道処理人口/住民基本台帳人口）、現年度使用料収納率96%を目指します。
 - ・事故の未然防止およびライフサイクルコストの最小化を図るため、下水道長寿命化計画を策定します。

教育環境の整備

教育委員会

教育委員会では、子供たちが安全かつ快適な環境で教育が受けられるよう、中学校および小学校の整備事業を行うとともに、乳幼児からの読書活動や生涯スポーツ活動の普及を推進します。



教育部長 藤崎 恒美

- ① **中学校および小学校整備事業**
 中学校…芦原中・金津中学校ともに22年度末までの耐震補強および改修工事完了を目指し、本年度は実施設計と第1期工事を行います。
 小学校…実施設計に基づき、耐震性が特に劣ると診断された5小学校7棟の校舎のうち、本年度は4小学校4棟の耐震補強と併せて一部改修工事を行います。
- ② **読書活動の推進**
 乳幼児から大人までが図書に触れる機会を持てるように、図書館のほか、学校や公民館等への図書配本の充実を図るとともに、ボランティア等による本の読み聞かせや絵本を通して赤ちゃんに触れあうブックスタート事業をそれぞれ月1回実施します。
- ③ **生涯スポーツ活動の推進**
 豊かなスポーツライフの実現に向けて、本年度は総合型地域スポーツクラブを設立し、生涯スポーツに親しめる環境づくりを推進します。

ふるさとあわらサポート基金 寄附の状況をお知らせします

市では、昨年4月にふるさとあわらサポート基金を創設しました。この基金は、市内外の皆さんから市の事業を寄附という形で応援していただくというもので、20年度に寄せられた寄附金の総額は、236万4,819円となりました。

各事業別の寄附の内訳は次のとおりで、寄せられた寄附金は基金として積み立て、それぞれの事業を行う際に、事業費の一部に充てさせていただきます。

芦原温泉駅周辺に活気を取り戻し、快適な都市空間に生まれ変わらせるための事業	2件	30,000円
ゆのまち情緒にあふれ、にぎわいと華やぎを感じさせる温泉街づくりのための事業	1件	50,000円
子どものことを考えた学校づくりのための事業	6件	198,000円
北潟湖や竹田川を自然の息吹に満ちた空間によみがえらせるための事業	1件	10,000円
子どもを生み、育てやすい環境と施設づくりのための事業	0件	0円
その他あわら市を元気にするために必要と認める事業	8件	2,076,819円
合 計	18件(14人)	2,364,819円

20年度にご寄附いただいた人は14の個人又は団体の皆さんで、このうち公表についてご了承いただいた人は、次のとおりです。

今井弘充様(二面)、上坂健二様(坂井市丸岡町)、中村久夫様(愛知県豊田市)、中村早苗様(愛知県豊田市)、今垣光太郎様(石川県小松市)、細川洋佑様(兵庫県宝塚市)、太田節子様(福井市)、中渡瀬秀廣様(埼玉県さいたま市)

このほか、福井県と共同設置している窓口に対しても、9件、46万4,000円の寄附の申し込みがあり、20年度の寄附金の総額は、282万8,819円となりました。皆さまのご支援に心からお礼申し上げます。

ふるさとあわらサポート基金には、ふるさと納税制度により、住民税や所得税の控除が適用されます。

ふるさとあわらサポート基金やふるさと納税に関するお問合せは、政策課企画グループ(☎73-8005)までどうぞ。